

～日帰りバスツアー～

## 紀州徳川家を偲ぶ

平成28年10月3日(月)恒例の秋のバスツアーを開催いたしました。毎年秋に紅葉の美しい時期を選んで企画を立てていましたが、今年は少し趣を変えて歴史に触れる企画で、紀州徳川家ゆかりの地和歌山を訪問しました。

**期 間**：平成28年10月3日(月)  
**参加費**：¥9,000 バス代、昼食代を含む  
**集 合**：08:45 JR大阪駅前、  
**解 散**：18:00 JR大阪駅  
**参加者**：14名  
**リーダー**：大迫明子 WSC 関西地区懇

### 淡島神社



まず人形供養、針供養として有名な淡島神社を参拝。この神社は女性の病氣、安産、子授け靈験があるとされ女性参詣者が多いと言われ

ています。

境内には数えきれないくらい様々な人形が置かれていました。

ちょうど10月3日は、神社内で甘酒を振る舞って頂ける日でしたが、時間の関係で飲むことができず残念でした。

### 紀州東照宮



つぎに、紀州徳川の初代徳川家が創建したもので、関西の日光と言われている紀州東照宮を訪れました。

「がんこ六三園」での昼食は1時間しか時間が取れず、文化遺産にもなっている素晴らしいお庭を散策することができませんでしたが、窓越しに見えるお庭を見ながらの昼食は、大変良かったと思います。

### 和歌山城



昼食後、和歌山山城の見学と紀三井寺の見学にはガイドさんに来てもらいました。何度か和歌山城に来たことがある方も、ガイドさんの説明を受けることはなかなかできなかったと思います。

豊臣秀吉の弟秀長が築城、400年の歴史に触れる説明を受け天守閣は戦災が焼失したものの再建され、和歌山が四方から望めて、桜の時期にはたくさんの桜見物の人達でにぎわうことだと思います。紅葉のころもまた美しい景色を見せてくれるのだと思います。

### 紀三井寺



続いて紀三井寺を見学。昼過ぎから降り掛けた雨が止まず足元が悪い中、紀三井寺の本堂に行くには200段の階段を上らなくてはならなくて、数人の方が

ギブアップされました。

200段の階段も見たときはあまりの高さにびっくりしましたが、ガイドさんの説明で3度の休憩をいければ、さほどつらいものではありませんでした。

本堂の境内から見る景色は、まるで絵にかいたような素晴らしい景色でした。本堂のそばの建物には、数年前に建てられた純金で作られた日本最大の大仏様が祭られています。大仏様の大きさにも圧倒されますが、純金と聞くだけでピカピカの大仏様に何か少し違和感も感じました。

紀三井寺は四国三十三番札所第二霊場。3つの井戸があることから名づけられたと言います。

何気なく訪れる神社、お寺にも歴史にまつわる数々の話があり、ガイドさんから歴史にまつわるお話を聞くことで、再発見することもあり、たまには歴史に触れることも良いのではないかと思います。

